



# 府中二中だより

教育目標 自分らしく しなやかに たくましく  
スローガン 笑顔満開の学校

令和7年度  
3月19日発行  
第20号  
府中第二中学校  
校長 成清敏治  
電話 361-9302

## 第79回卒業式 式辞

春の命の輝きが日増しに感じられる、爽やかな時季になりました。本日この良き日に、第79回卒業式が挙行できますことを、心から御礼申し上げます。皆さんはこの3年間、学校生活を充実させ、学習活動に励み、学校行事で後輩の見本となって、かけがえのない中学校生活を送ったのではないかと思います。今日は長い人生の中で、最初で最後の中学校の卒業式です。何年か経ったときの最高の思い出として、強く印象に残る卒業式になると確信しております。(略)

保護者の皆様におかれましては、お子様のご卒業、誠におめでとうございます。思い返せば、お子様は令和5年4月に本校に入学をされました。私も同じ時に赴任してまいりました。月日が経つのは早く、3年経ったという現実には、お子様の成長を通してわかるのではないかと思います。新型コロナウイルスが5類になり、学校行事が元の姿を取り戻した状況となつての3年間、保護者の皆さまが本校の教育活動に多大な御理解と御協力をいただいたこと、衷心より感謝申し上げます。

さて、卒業生の皆さん、御卒業おめでとうございます。中学校3年間、そして義務教育9年間の教育課程をすべて修了しました。手元にある「卒業証書」はその長い道のりの「証」です。214名の卒業生全員が卒業証書を手に入れました。いよいよ4月から新しい生活が始まります。今日は皆さんの門出に際し、「どんな状況にあっても『希望』の2字を忘れるな！」と伝えたいと思います。

1本の映画を紹介します。

喜劇王チャールズ・チャップリンが1936年に製作した「モダン・タイムス」です。あらすじは、資本主義社会や機械文明を題材に取った作品で、労働者の個人の尊厳が失われ、機械の一部になっている世の中を笑いで表現しています。巨大な製鉄工場で働く主人公の男は、単純作業を繰り返す作業が耐えられなくなり、精神的におかしくなつて精神病院へ送りこまれます。もう一人の主人公である少女は、貧しい家庭で育ち、父が亡くなった後、妹たちが施設に送られたため逃げ出して路上生活をしていました。そんな中、出会った2人は家を建てるという夢を抱きますが、工場は閉鎖、施設から逃げ出した罪で少女は警察に追われます。最後のシーンは、道端に座り込んだ2人。無情な現実には少女は涙を流します。そんな姿を見た主人公が「あきらめずに生きればきっと道は開ける」と強く励まし、少女はその言葉に希望を見出して、2人ははるか向こうに続く1本道を歩いていきます。

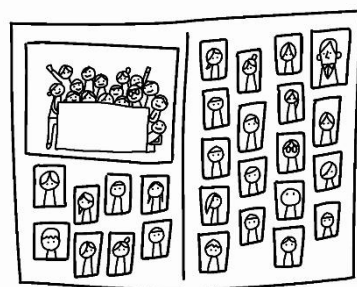
「希望」というのは字のごとく、あることが実現することを待ち望むことであり、将来に対する明るい見通しや期待を意味します。強い願い、明るい見通し、困難を乗り越えようとする前向きなエネルギーなど、希望にはそれらが含まれています。期待や願望とは異なり、人生における困難な状況でも、次なる1歩を踏み出すための心の支えとなる感情が「希望」です。

皆さんが生きてきたこの15年はどのような時代だったでしょうか。今から15年前、東日本大震災がありました。東北から関東沿岸には大津波警報が出され、多くの方が犠牲になりました。家を流され、家族を亡くし、絶望ともいえる状況の中で、生き残ったことが希望だと捉え、そこから復興に立ち上がった人たちが、今の東北を支えています。

今から5年前には、新型コロナウイルスの猛威が世界中を覆いました。学校がいきなり休校になり、様々な行事が延期・中止を余儀なくされました。「三密」を避けることが感染拡大を防ぐということで、マスクを着用し、飛沫を飛ばすな、接触するななど言われ、人間が今まで大事にしてきたものが否定されました。本当に人類はこのウイルスを克服できるのか、そんな不安な日々が続いたことが、つい最近のようですが、前向きに希望をもって頑張った結果、それらの厳しい現実を乗り越えて、皆さんは今ここに卒業式を迎えています。これから歌う「群青」にも、希望が光っているよ、という歌詞があります。

9年間の義務教育を終え、長い人生の出発点に皆さんは立っています。今後生きていく上で、良い時もある、悪い時もある、笑顔の時もあれば、泣きたくなる時もある。もがき苦しみトンネルの先が見えない状況の時もあるかもしれない。そうした時には、ぜひとも心の原点である府中第二中学校を思い出してください。原点を大事にできる人は希望をもつことができます。そして、自分らしくどんな分野でもいいので目標を高くもち、自分と向き合う強い自分、心を磨き続ける自分、しなやかにたくましく世の中を生きていく自分を作ってください。他者と助け合い、支え合い、対話しながら、充実した人生を歩んでください。皆さんの未来は前途洋々です。自信をもって社会に飛び出していきましょう。

最後に「さよならは別れの言葉じゃなくて、再び会うまでの遠い約束」…私が高校時代に流行った歌の冒頭の歌詞です。卒業式は別れではなく、これからの進路先で成長して、将来の再会を約しあってください。皆さんがどこまでも自分自身の可能性を信じ、悔いのない充実した人生を送ることを祈り、卒業式の祝辞といたします。



令和8年3月19日

府中市立府中第二中学校長 成清 敏治

体育優良生徒表彰  
産業奨励生徒表彰  
社会貢献優秀賞

門家 優 山本のどか 若林優斗  
大滝永剛 田村梨乃 宮崎奨平  
宮本匠理